

平成30年度 地域移行精神G成年後見周知ワーキング 活動方針

【これまでの経過】

- ・地域生活移行部会の課題(精神障害分野)として、「身元引受人」に関する課題の提案がされた。
 - ・実際に「身元引受人」に関する何に困っているのかを医療機関や施設等にアンケートを実施。また、実際に成年後見の実務を担っている方から、成年後見制度で対応できる部分はあるのかどうか等情報交換を実施。その結果、成年後見制度が担える部分があることや、支援者が成年後見制度について知らないことが多いことがわかった。
- ➡まずは支援者に成年後見制度を知ってもらうための取り組みをおこなうことが必要...研修会の実施。

【今年度の方針】

支援者に成年後見制度を知ってもらうために、障害者基幹相談支援センターと合同で研修会をおこなう。

【具体的活動(取り組み)内容】

長岡市障害者基幹相談支援センターと一緒に研修会を開催。可能であれば、虐待・権利擁護に関する研修会とタイアップできるよう調整をおこなう。

➡「アンケート結果の報告」「支援者が求めている役割を、成年後見人ができるかどうかを知ってもらう」「具体的な手続き方法」を内容に取り入れた研修会をおこなう。